

研究所だより

荒井 絵理菜

2021年度が始まりましたが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。COVID-19の感染拡大から1年が経ちますが、変異株が各地で確認され、気の抜けない日々が続いています。ちょうど1年前の4月号(329号)の研究所だよりでは、ソーシャル・ディスタンスが求められる中の課題や、働き方や暮らし方の変化がもたらす私たち一人ひとりの価値観の変化が、社会の変化に繋がればと書きました。その変化の中に、「協同」が位置付いていくようにという思いは、昨年12月の法成立で具体化したように思います。

労協法の成立は、世界的格差拡大や気候変動といった地球規模の課題が深刻化する中での“必然”だったという言葉がよく聞かれます。1年前までは恐る恐るだった「オンラインで繋がりあうこと」が、今ではもうすっかり“当たり前のこと”になっていることを考えると、外的要因がもたらす価値観の変化は、案外難しいことではないのかもしれません。

ところで、この春は、いつもの春とは少し違う毎日を過ごしています。大学卒業時から胸に抱いていた大学院への進学を、本当に多くの方の支えや理解をいただいて、選択することができました。筑波大学大学院理工情報生命学術院システム情報研究群社会工学の近未来計画学研究室で、ワーカーズコープに代表される住民主体の地域組織

が地域社会で担っている役割を、まずは公共サービスのあり方に関連する指標の検討ということで研究を行っていく予定です。

修士1年は講義が多く、社会学専攻から理工分野への進学になり、統計分析のツールは使ったことのないものばかりで戸惑うことも多くありますが、ゼミの仲間の連帯にとても助けてもらっています。矛盾を受け入れて、失敗を恐れず、研究に励みたいと思います。

未知のウイルスの到来に翻弄されていた昨年と違い、この春はゆっくりと桜を楽しめたように思います。1年前、「失われた春」という言葉がよく聞かれたくらい、私たちはたやすく環境に翻弄され、目の前にあることでも見えなくなってしまう。「自分の感受性くらい自分で守ればかものよ」という茨木のり子さんの詩を思い出す今日この頃です。



研究所活動日誌 (2021.3.16~4.15)

3月

- 16日(火) エシカル打ち合わせ、本部シンポジオン
- 17日(水) 現代座タスクフォーム会議準備企画会議、気候危機アクションチーム準備会
- 18日(木) ぐるぐるプロジェクト会議、顧客管理システム(ZohoCRM)説明会
- 19日(金) 第1回劇場と協同多摩研究会(木村快代表×永戸祐三さん)
- 22日(月) 協同ではたらくガイドブック実践編企画会議
- 23日(火) 組合員くらしのアンケート委員会、エシカル打ち合わせ
- 24日(水) 第1回コミュニティ事業・就労支援条例検討委員会、法推進委員会
- 25日(木) 労協連理事会、山梨県立大学訪問
- 26日(金) センター事業団理事会
- 27日(土) JCA労協法研究会「労働者協同組合法と協同組合ネットワークの再構築」、社連活動竹取物語での山の訪問
- 28日(日) 社会的企業研究会 柳澤敏勝先生退職記念集会
- 29日(月) 埼玉大学安藤先生、曾さんと懇談、CLJ×ワーカーズコープ打ち合わせ
- 30日(火) 日本協同組合学会新理論研究会「協同組合と教育—大学と大学生協の取り組みを中心に」相良コメンテーター、協同総研事務局会議、社会連帯カレッジ第2回
- 31日(水) 第4回現代座タスクフォース会議

4月

- 1日(木) センター事業団新人事務局員候補入団式、コトノネ×ワーカーズPJ事務局会議、日本社会連帯機構事務局会議
- 2日(金) finocal内山大志さんと懇談、第5回川崎平右衛門研究会 実行委員会、JA教育部内学習会出講(相良)、ロゴ事務局会議
- 5日(月) 新人事務局員候補研修「よい仕事」出講(相良)、共同売店に関する研究会
- 6日(火) 労協連合同5役会議、協同労働推進議員連盟設立総会
- 7日(水) エシカルワークス打ち合わせ、Nukadoko Clubランチミーティング、フードバンクいたばしパントリー
- 8日(木) 労協連本部プラットフォーム会議、社会的企業研究会協同労働部会打合せ、くらしのアンケート委員会
- 9日(金) センター未来人財部部会
- 10日(土) 新潟協同集会、JYCフォーラム理事会
- 12日(月) センター拡大広報会議、気候危機アクションチーム打ち合わせ、CLJ×Workersオンラインインスタライブ配信(荒井)、日本協同組合学会常任理事会

- 13日(火) 新人事務局員候補研修「協同総研」出講(相良)
 14日(水) 全組合員会議、労協法推進委員会
 15-16日(木金) センター事業団全国事業所長会議

今後の活動予定 (2021.3.16~6.30)

4月

- 17日(土) 協同総合研究所春季事務局合宿
 17-18日(土-日) Earth Day Tokyo 2021
 19日(月) 暮らしのアンケート委員会
 20日(火) 大石学さんと懇談
 22日(木) 次なるパンデミックを回避せよ！環境破壊と新興感染症コロナ禍の先を考える
 22-23日(木金) センター事業団理事会
 26日(月) 協同ではたらくガイドブック実践編検討会議
 27日(火) コミュニティ就労支援条例会議、統合本部社連会議
 28日(水) ぐるぐるプロジェクト会議、フードバンクいたばしパントリー

5月

- 8日(土) 法政大学大学院『連帯社会とサードセクター』出講(相良)、第1回みんなのおうち全国交流集会開催
 10日(月) 明治大額地域創造総合講座(大高副理事長)
 11日(火) 労協連合同5役会議
 12日(水) 本部協同労働プラットフォーム会議、日本社会連帯機構事務局会議
 17日(月) センター未来人財部部会、労協法推進委員会
 22日(土) 2020年度第5回協同総合研究所理事会、研究会
 25日(火) 日本社会連帯機構理事会
 28日(金) 労協連理事会
 29日(土) センター理事会、日本協同組合学会春季大会

6月

- 1日(火) 労協連合同5役会議
 17日(木) 労協連理事会、センター事業団理事会
 18-20日(金-日) 労協連総会、センター事業団総代会
 26日(木) 第9回一般社団法人協同総合研究所総会(通算31回)、総会記念フォーラム

協同総研ロゴ投票のお願い

右のQRコード又は同封の投票用紙等から、協同総研ロゴ投票をお願いします。
協同総研のロゴとして使いたいと思うロゴを「1つ」投票してください。
なお、投票はお1人1回のみとなっております。ネット又は用紙をお選びください。

締切は、**2021年5月7日（金）まで**です。
投票は、オンラインフォーム、メール、Fax等で受付けております。



【経過】

協同総研は2021年度、設立30周年を迎えるにあたり、ロゴの作成を行うことになり、2021年2月末締切で募集したところ、52にのぼるロゴデザインの応募がありました。「投票第1弾」として、協同総研の理事監事に一人3票で投票をしていただき、2票以上票が集まった15のロゴデザインで、「投票第2弾」の会員投票を行います。3分程度で終わりますので、投票をお願い致します。



協同総研のパンフレットのデザインを使い、目になれた色をベースにしています。原子の軌道から着用した六角形の意味は仲間・学会・行政・団体・市民・利用者を表し、各分野の方々が原子の核(研究や歴史など)を中心にそれぞれの分野で協同し、研究することを意味します。本の意味は新たな歴史をつくり、本を完成していくことを意味します。



協同、普遍、先進を念頭に「矢印」をデザイン化し、三位一体を感じさせるロゴにしました。色彩は常に変わらない、長寿と繁栄を意味する色、常盤緑（ときわみどり）としました。CMYK C: 8 3 % M: 3 5 % Y : 7 6 % K: 0 %



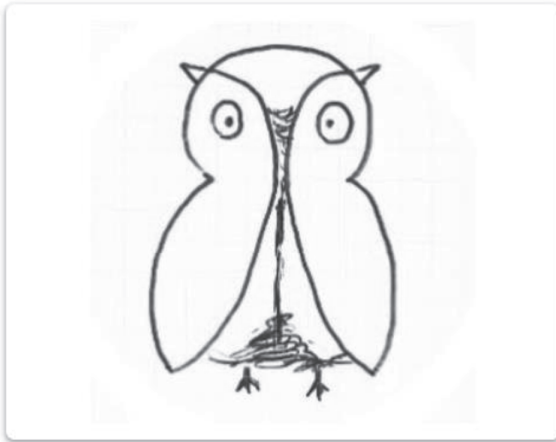
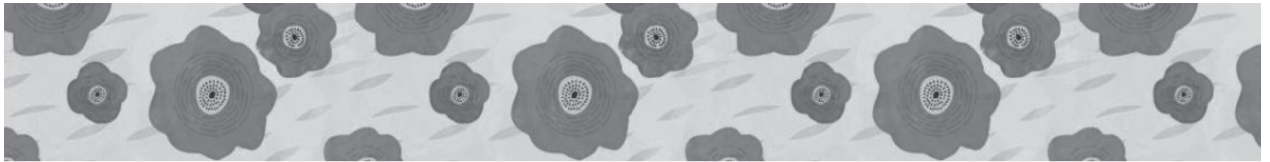
協同総研の「協」の字から力を3つ組み合わせて配置した。力が重なることで協同性を感じさせるとともに、一部飛び出た部分は先進性を感じさせるデザインとなっている。



Co-operative Researchの頭文字
「C」「R」を組み合わせて、「共に
つくる研究所」の未来へ挑戦し、広
がっていくイメージを表現しまし
た。



協同の「協」の字をじっくり見た
時、「心と力を合わせる」という示
唆に気づく人は多いと思います。そ
の意を汲んでロゴを組み立てまし
た。また、協同総研が（そしてワー
カーズコープが）目指す未来像を示
すため、7つの原則にある「愛」の
語を意図した要素を組み入れまし
た。



協同の森（丸囲み）の番人、フクロウ（みみずく）。砂時計が「地球の待ったなし」で迫った問題を明示し、協同性、普遍性、先進性を是が非でも発揮すべき時であることを示す。首をひねる癖のあるフクロウなら、砂時計を反転できると信じて。



社会と共に行き、寄り添うことで新しい希望や明日を描いていくビジョンをシンボライズしました。



「日本で唯一の協同労働の研究所」ということから、日本語の「協同」をモチーフにしました。研究機関の役割を、実践に対して別の角度から光を与え「奥行きを持たせる」と定義し、立体的な図案としています。「同」を入り口に見立て、誰でも入れる、参加できるイメージとしました。



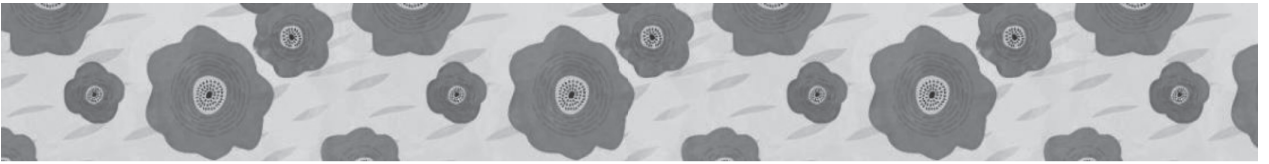
立脚点を同一にする人と人が互いに交差、交流しています。多様性を持ちながら協調する「輪」が織りなすなか右上がりの研究姿勢をイメージしています。



協同総研の役割である「学び・研究・調査・開発・政策提言」の5つの働きかけで社会を動かすイメージをデザインに込めました。



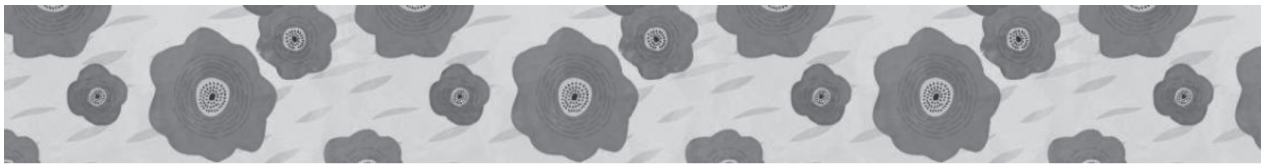
「協同労働」の本質には、人と人のつながりが存在しています。暮らすこと、働くこと、そこには必ず人がいます。それはこれからも変わらない普遍的なことです。「協同労働」を研究することは、人と人の動き（心も含めて）の研究することにつながります。そんな思いを込めて「JICR」をモチーフに研究（探求）をイメージした虫眼鏡、その中に人と人が協同する（力と心を合わせる協同）姿を配置しました。



協同性＝多様な人々がジェンダーレスに手を取り合い協同するイメージを人型で表現、普遍性＝誰もが平等で暮らせるべき地球を球体で表現、先進性＝発展や進歩をウェーブで表現。



協同総研の「協」の文字をシンボル化。3色の円は、協同総研のイメージ目標である「協同性＋普遍性＋先進性」を表現。未来に向かって研究の新しい地平を開き、大きく飛躍する「協同総研」の姿をデザインしました。



人は一人では生きられない社会的な動物です。共に生き、互いに刺激しあい、高め合う存在でありたいという願いを2つのブルーとピンクの形で表現してみました。それは、協同総研のイメージとも完全に重なるものだと思っています。



これから新たなステージにすすむ私たちの活動の道しるべとなってくれるよう、期待をこめて。私たちの生き方が、自然と融合し、与えられた資源と能力を大切にすることを誓って、グリーンを選びました。

【購入申込書】



2019年9月30日発行

発行・制作 一般社団法人 協同総合研究所

定価：500円（税込）

会員・組合員：300円（税込）

完成しました！

ワーカーズコース 協同ではたらくガイドブック －入門編－

特徴

- ✓ ワーカーズコースを知らない人にも分かりやすい構成
- ✓ 実践している人の声を掲載し、働き方をイメージできるように
- ✓ 「立ち上げプロセス」では、手順やチェックポイントで詳細を解説

Contents

第1部 ワーカーズコープで働く

私たち協同労働やっています！/私たちは協同労働で挑戦する/協同労働 ワーカーズコープが発見した新しい働き方とは？/リーダーたちの本音トーク/協同労働への期待

第2部 ワーカーズコープを立ち上げる

ワーカーズコープ立ち上げプロセス/よい仕事のための心がけ/はじめるまえに知りたい協同労働Q&A/仕事おこし実践事例/海外事例 スペインにおけるワーカーズコープ

〈資料〉「労働者協同組合」の法制化/連絡先一覧/協同総合福祉拠点/協同労働の協同組合の原則/むすびに

“

わたしたちが暮らす地域で、わたしたちに必要な仕事を、わたしたち自身がおこす。ワーカーズコープが実践するのは、そんな「働きがい」「生きがい」を育てる新しい働き方。－「はじめて」より

”

ご注文FAX番号 03-6907-8034

下記の**太枠**に必要事項をご記入の上、協同総合研究所にお送りください。

ワーカーズコース
協同ではたらくガイドブック－入門編－

定価：500円（税込）

会員・組合員：300円（税込）



ご注文QRコード
こちらのコードから
ご注文いただけます。

ふりがな ご氏名	購入部数	部
所属先		
送付先 〒 -		
電話番号 - -	メールアドレス	

一般社団法人 協同総合研究所

TEL: 03-6907-8033

E-mail: kyodoken@roukyou.gr.jp

※お名前、ご住所などの個人情報の記入欄を設けてありますが、個人情報は書籍の発送・請求以外の目的に使用することはありません。また、ご本人の同意なく第三者に提供することございません。

協同の発見誌活用プロジェクト

「協同」

の

実践・研究の宝庫

今、知りたい情報と問いたいテーマがここに!!

一般社団法人 協同総合研究所

特別価格
1冊 1,000円
販売中!!

会員募集中!!

■年会費：個人会員／購読会員 12,000円

学生・障がい者 6,000円

団体会員 30,000円

■会員サービス：会員の方は、総会への参加(年1回)及び下記のサービスが受けられます

- ・所報『協同の発見』誌(毎月1回)の会員価格適用での頒布
- ・各種研究会への参加費の会員価格適用
- ・書籍購入の際の会員価格適用

地域に役立つ仕事をおこす「協同労働の協同組合」の新聞です

※働く人どうしが協同し、利用する人と協同し、援などの事業を柱に、地域社会の求めに応えよ
地域に協同を広げる労働——「3つの協同」の うとする協同労働の現場の努力や達成の喜び
視点で報道。介護、子育て支援、自立・就労支 を伝え、ともに協同労働に挑戦する新聞です。

「日本労協新聞」年間購読申込書

労 協 新 聞 編 集 部 宛

TEL : 03-6907-8042

FAX : 03-6907-8041

E-mail : info@roukyou.gr.jp

		お申込日	20	年	月	日	
お名前（団体名）							
電話／FAX	／						
メールアドレス							
お届け先住所	〒						
ご請求先 （上記と異なる場合）	〒						
ご購読開始月 および部数	20		年	月	より	／	部
ご連絡事項							

[個人情報の取り扱い] お申し込みの際してお預かりした個人情報は、規定に基づき、適切・安全に取り扱い、日本労協新聞の発送・請求およびご入金の確認に利用させていただきます。

日本労協新聞

発行日：毎月5日、15日、25日（特大号として合併することがあります）

仕 様：タブロイド版／8ページ／月1回1・8面カラー

価 格：1部162円（税込）

購読料：7,308円（年間5,832円（税込）＋送料1,476円）

発行所：日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-14-3 ISP タマビル7階

Do it ourselves together to build better life. 더 나은 삶을 만들기 위해 함께하십시오.

一起做以创造更好的生活 一起做以创造更好的生活 Hazlo nosotras mismas para construir una vida mejor.

Fallo da soli insieme per costruire una vita migliore. बेहतर जीवन का निर्माण करने के लिए इसे स्वयं मिलकर करें।

ワーカーズコープ 一緒につくっちゃおう

安心できる未来

次の世代へ、次の次の世代へ、安心して暮らせる地域を守り継いでいます。

学びあい 育ちあい

研修や研究活動をつうじて、互いに学びを深めています。

ひとりでは大変
だけど、一緒ならできる。

地域の困りごとや
「こうだったらいいな」を
みんなの力で実現する。

ワーカーズコープは
そんなあなたと一緒に活動します。

豊かなつながり

理解と信頼は、
人それぞれの個性を尊重し、
話し合いを重ねることで
生まれます。

かさなる想い

私の困りごとは、
実は誰かの困りごとでも
あります。
その想いが重なれば
新しい仕事生まれます。

ともに生きる

地域にはさまざまな人が
暮らしています。
その人たちを「誰一人と
して取り残さない」取り
組みを進めています。

Image : Freepik.com

ちょっと話を聞いてみたい、知りたい方はこちらから

ワーカーズコープ連合会事務局

☎ 03-6907-8040

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-44-3 池袋ISPタビル7F rngukism@roukyou.gr.jp



さまざまな チャレンジ ひろがっています

ワーカーズコープは「ひとりの思いから仕事が生まれる」と考えます。「こうだったらいいな」「こういうことできないかな」というあれこれを、あなたの力とわたしの力を合わせて。しかも仕事として、やりがいと喜びを紡ぎながら。

子育てや介護、カフェや居場所づくり、若者や困窮者支援、農業や林業、小農や緑化、建物管理や自然エネルギー……

日本全国でたくさんの方がさまざまなワーカーズコープを立ち上げ、地域と共に活動しています。



労働



ワーカーズの法律ができました

ワーカーズコープという「働き方」が法律で認められ、法人格をもてるようになりました（2020年12月成立）。働く人びとがみんなで出資し、話し合いを基本として事業運営を行い、みんなの力を合わせて仕事を行っています。

法人格がもてるようになると、組織としても働く人にとっても社会的な信用が得られ、活動しやすくなり、活動内容も社会に認知されやすくなります。

仲間を見つけて新しくワーカーズコープをつくったり、今ある近くのワーカーズコープで働いたり、あなたのふさわしい働き方や関わり方を一緒に考えましょう。